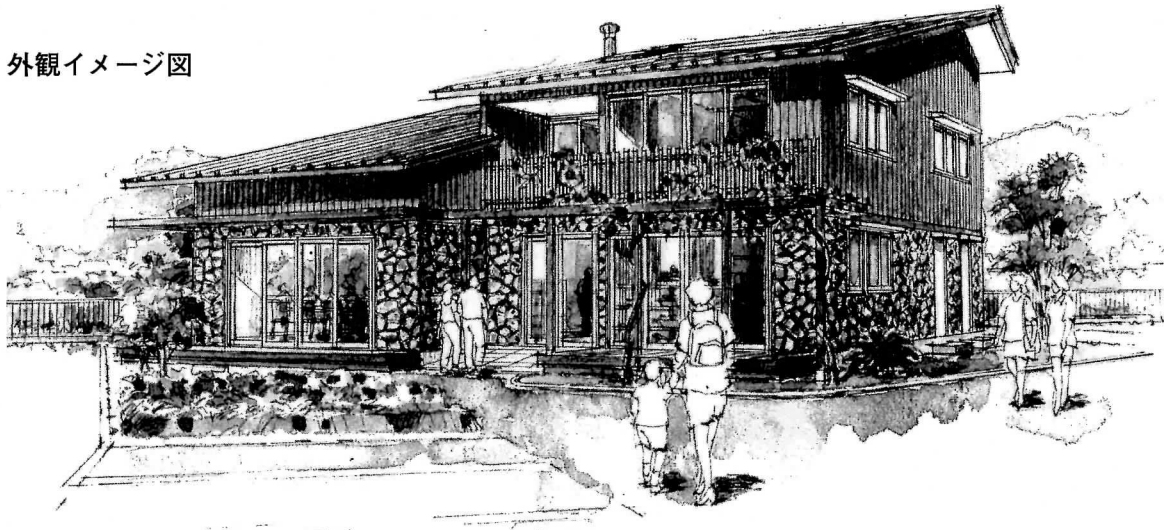


外観イメージ図



エコハウスモデル事業

「小水力発電のまちエコハウス」のコンセプトがまとまりました。

本市にふさわしいエコハウスのコンセプトづくりやその普及・啓発を進めるため、公募市民、学生、事業者など約35名により、都留市エコハウス推進地域協議会が発足し、活動がスタートしています。協議会では、6月24日より3回にわたる協議を通じ、3つの基本機能と5つの要望項目をまとめました。

協議会からの提案内容

〈エコハウス3つの基本機能〉

① 30名程度が集まれる集会機能

② エコロジィ活動や都留市をアピールできるビジター機能

※ビジター機能とは、他の地域から、人を呼び込む機能のことです。

③ 環境に配慮した暮らしを学ぶことができ、それを普及できる効果的な展示機能

〈エコハウス5つの要望項目〉

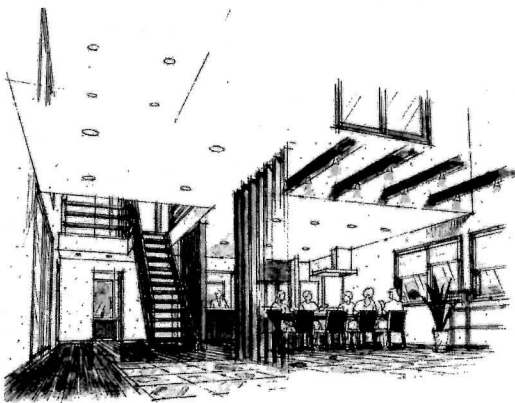
① 風力、木質バイオマス、太陽光、水力の4つの自然エネルギーを利用することにより、省エネ効果の大切さに気付くことができるようにしたい。

② 環境負荷(輸送距離など)や地域活性化の観点から市内もしくは県産材を使用したい。

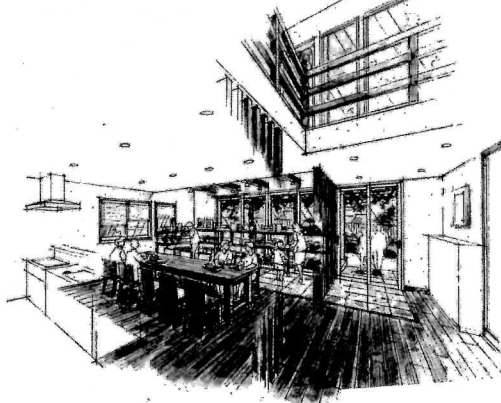
③ 市の気候と地域性を十分に配慮し、周囲の景観と調和したデザインにしたい。

内観イメージ図

～玄関・ライトウェル・ダイニング～

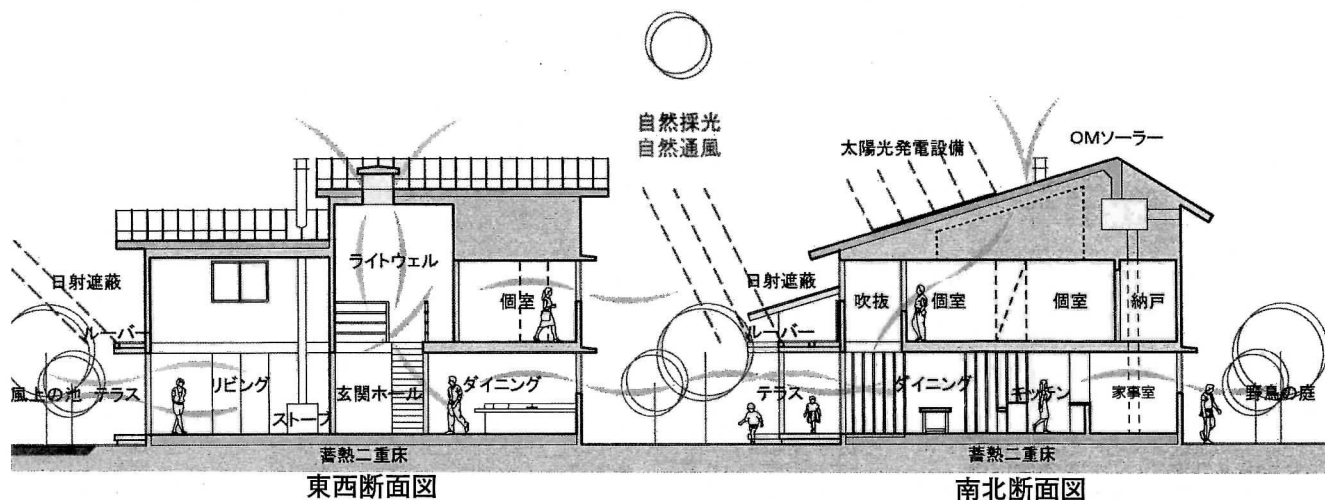


～ホール・ダイニング・緑化ルーバー～



④ 多目的スペースや展示スペースを確保し、市民や学生が様々な地球環境の問題について交流、学習ができるようにしたい。

⑤ 参加・体験型の展示や環境教育プログラムを通じて環境や食育について学ぶことができる施設にしたい。



東西断面図

南北断面図